

実務経験のある教員等による授業科目の一覧

配置学科	担当教員	授業科目	開講年次	単位	実務経験との関連(どのような経験を持ち、どのような授業を行うか)
全学科	船水 周	論作文技術Ⅰ	1	1	公立小学校の教諭・教頭・校長、教育雑誌・書籍、新聞等の原稿執筆者としての実務経験を活かし、読み手に伝わり、説得できる論理的文章の書き方(基礎編)・技術について指導する科目である。
全学科	船水 周	論作文技術Ⅱ	1	1	公立小学校の教諭・教頭・校長、教育雑誌・書籍、新聞等の原稿執筆者としての実務経験を活かし、読み手に伝わり、説得できる論理的文章の書き方(応用編)・技術について指導する科目である。
全学科	神 和人	体育Ⅰ	1	1	アルペンスキーオリンピック世界選手権大会等での日本チームトレーナーとしての経験を活かし、スポーツに関する知識等を学ぶ内容の科目である。
全学科	神 和人	体育Ⅱ	1	1	アルペンスキーオリンピック世界選手権大会等での日本チームトレーナーとしての経験を活かし、スポーツに関する知識等の実践的な内容の科目である。
全学科	中村光宏	国文学	1	2	系列校の高等学校校長及び国語科の教員経験を活かし、日本文学の移り変わりを理解し、さまざまな作品の解釈から自分なりの作品観や価値観を深める内容の科目である。
全学科	中村光宏	社会学	1	2	系列校の高等学校校長の教員経験を活かし、経済、政治、教育、歴史、宗教、文学、家庭、ジェンダーなど、幅広いテーマから誰もがぶつかる問題を抽出して、問題解決に向けて真剣に考え模索する内容の科目である。
全学科	中村光宏	学園と地域を知る	1	2	長年にわたる系列校の高等学校校長の教員経験を活かし、柴田学園の沿革とその教育理念を正しく理解し、地域社会に果たしてきた功績等を学生個々が「社会貢献」できる人材に成長するためには「何が必要」で「何ができるか」を深める内容の科目である。
全学科	兼平拓道	経済学	1	2	新聞社編集局の経済部としての実務経験を活かし、経済環境の変化等について、基本的知識であるマーケットメカニズム、インフレとデフレ、金融システム、金利、株式、為替、財政、家計などを学ぶ科目である。
健康栄養学科	伊藤恵美子	臨床栄養学	2	2	長年にわたる病院管理栄養士科長としての給食管理・栄養管理業務の経験を生かし、栄養面から疾病予防や治療に貢献することを目標とし、臨床栄養管理の意義、栄養補給法、栄養ケアプロセス、チーム医療等、実践に必要な基礎的知識を学ぶ科目である。
健康栄養学科	小沼奈緒美	公衆栄養学	2	2	長年の行政栄養士の経験を活かし、公衆栄養活動の歴史や健康・栄養問題の変遷について理解し、課題解決に向けた公衆栄養プログラムを展開するための基本的な考え方と方法について学修する科目である。
健康栄養学科	小沼奈緒美	応用栄養学実習	2	1	長年の行政栄養士の経験を活かし、栄養管理の基本的考え方を理解したうえで、妊娠や発育、加齢など人体の構造や機能の変化に伴う栄養状態の評価と適切な対応に必要な基本的技能を修得する科目である。
こども発達学科 健康栄養学科	花田 裕	教職の理解	1・2	2	公立中学校校長の経験を活かし、教育現場において「確かな学力を育む取り組み」「教育機器の活用」「小・中連携の意義」「地域社会との連携」を視点として事例紹介しながら、その効果、更に今後の方法性について考察する科目である。
こども発達学科 健康栄養学科	花田 裕	特別活動の指導法	3	2	公立中学校教諭・特別活動研究会部会長の経験を活かし、人間関係形成・社会参画・自己実現を視点として、学級活動・児童会・クラブ・学校行事の指導方法とその観点について探究する科目である。
こども発達学科 健康栄養学科	花田 裕	総合的な学習の時間の指導法	3	2	中学校教育研究会の総合的な学習の部会長などの経験、教育事務所での実務経験を活かし、課題解決を通して探究的な学びを獲得する指導法について考察する科目である。
健康栄養学科	花田 裕	家庭電気・機械	3	2	公立中学校校長の経験を活かし、問題解決の活動を視点とした指導法と、生徒の学びの過程において「見方・考え方」を働かせた授業実践について考察する科目である。
健康栄養学科	伊藤恵美子	実践介護食事論	3	2	高齢者施設、長年にわたる病院管理栄養士科長としての給食管理・栄養管理業務の経験を生かし、適切な介護食・治療食の必要性と臨床栄養のアプローチ、高齢期における生理機能や予備能、嚥下障害について理解を深め栄養ケア・マネジメントの理論を学ぶ科目である。
健康栄養学科	伊藤恵美子	臨床栄養管理学	3	2	長年にわたる病院管理栄養士科長としての給食管理・栄養管理業務の経験を生かし、チーム医療における管理栄養士の任務、疾患別の食事療法および栄養指導の理論と実際について、実践に必要な栄養管理のスキルを修得する科目である。
健康栄養学科	伊藤恵美子	臨床栄養生化学	3	2	長年にわたる病院管理栄養士科長としての給食管理・栄養管理業務の経験を生かし、栄養素の代謝特性を臓器別・病態別に理解し、栄養素の欠乏や過剰から生じる代謝変化や各疾患の代謝異常のメカニズムを生化学の視点から学び臨床分野の基礎知識を修得する科目である。
健康栄養学科	伊藤恵美子	臨床栄養学実習	3	1	長年にわたる病院管理栄養士科長としての給食管理・栄養管理業務の経験を生かし、臨床栄養学の知識を実践に反映させるために栄養アセスメント・栄養診断・栄養ケアプランの作成等臨床栄養管理の一連の流れや献立作成・展開食等実践演習を修得する科目である。
健康栄養学科	伊藤恵美子	臨床科学実験	3	1	長年にわたる病院管理栄養士科長としての給食管理・栄養管理業務の経験を生かし、生化学的分析、身体計測・体組成評価、栄養剤や特殊治療食品等の栄養組成や物性を科学的に評価・分析し食事療法・栄養計画に応用するための知識と技術を修得する科目である。
健康栄養学科	伊藤恵美子	臨床福祉栄養学実習	3	1	高齢者施設、長年にわたる病院管理栄養士科長としての給食管理・栄養管理業務の経験を生かし、医療・福祉対象者の栄養状態を的確に評価、栄養状態を維持向上するため栄養管理の基本、栄養補給法、栄養剤の選択判断等、多角的な面の知識とスキルを修得する科目である。
健康栄養学科	小沼奈緒美	地域健康栄養学	3	2	長年の行政栄養士の経験を活かし、地域における個人・家族・組織・集団のすべての人々を公衆栄養活動の対象とした公衆栄養活動について、地域診断や公衆栄養アセスメントの手法を用い、実践的に学修する科目である。
健康栄養学科	小沼奈緒美	公衆栄養学実習	3	1	長年の行政栄養士の経験を活かし、健康寿命の延伸、健康格差を縮小するため、地域の健康・栄養に関するデータを分析し、行政栄養士が効果的に公衆栄養活動を実践するための専門的な技術・技能の習得を目的とする科目である。

健康栄養学科	伊藤恵美子・小沼奈緒美	栄養管理総合演習	3	1	長年の病院栄養士・行政栄養士の経験を活かし、健康づくり及び医療福祉の動向と管理栄養士業務を熟知するため、現職の管理栄養士を講師に招き演習を行い、実践的な意見交換および議論により総合的に学修する科目である。
健康栄養学科	伊藤恵美子・小沼奈緒美	臨地実習総合演習	4	1	長年の病院栄養士・行政栄養士の経験を活かし、臨地実習から得た知識やスキルを共有するとともに、専門分野を横断した広い視野で管理栄養士の社会的役割と任務を考察し、課題解決力を身につける科目である。
健康栄養学科	小沼奈緒美	公衆栄養学臨地実習	4	1	長年の行政栄養士の経験を活かし、現場における行政栄養士の役割や業務内容を理解することを目的とし、地域の特徴を捉えたPDCAサイクルに基づいた公衆栄養活動を体験するとともに、地域の健康の保持・増進に向けた栄養マネジメント能力を修得する科目である。
健康栄養学科	伊藤恵美子	臨床栄養学臨地実習Ⅰ	4	1	長年にわたる病院管理栄養士科長としての給食管理・栄養管理業務の経験を生かし、食事としての臨床栄養学的意義、食事の嗜好性と満足度等を重視して、栄養状態を評価・判定し、問題点の抽出、目的決定、適正な栄養管理を実践活動の場で体得する科目である。
健康栄養学科	伊藤恵美子	臨床栄養学臨地実習Ⅱ	4	1	長年にわたる病院管理栄養士科長としての給食管理・栄養管理業務の経験を生かし、栄養アセスメント、病態別栄養法、治療食の決定と調整、非経口栄養の活用、クリニカルパスの実践、チーム医療での役割、栄養食事指導等を実践活動の場で体得する科目である。
健康栄養学科	花田 裕	教職実践演習(中・高)	4	2	公立中学校長の経験を活かし、4年間の学びの中で、教員として責任感や使命感、教育的愛情とは何かを再確認すると共に、教育実習の経験を踏まえ、学級活動の指導力について深く探究する科目である。
健康栄養学科	花田 裕	教職実践演習(栄養教諭)	4	2	公立中学校長の経験を活かし、4年間の学びの中で、教員として責任感や使命感、教育的愛情とは何かを再確認すると共に、教育実習の経験を踏まえ、学級活動の指導力について深く探究する科目である。
こども発達学科	船水 周	国語Ⅰ	2	1	公立小学校の教諭・教頭・校長、教育雑誌・書籍、新聞等の原稿執筆者としての実務経験を活かし、国語力及び国語学力の向上に資するために、国語の知識・活用(基礎編)について指導する科目である。
こども発達学科	船水 周	国語Ⅱ	2	1	公立小学校の教諭・教頭・校長、教育雑誌・書籍、新聞等の原稿執筆者としての実務経験を活かし、国語力及び国語学力の向上に資するために、国語の知識・活用(応用編)について指導する科目である。
こども発達学科	船水 周	子どもの言葉	2	1	公立小学校の教諭・教頭・校長の実務経験を活かし、法令・中教審答申等をもとに、幼・小学校教育に求められていることについてを明らかにした上で、言葉の領域の具体的技能について指導する科目である。
こども発達学科	船水 周	言葉の指導法	2	1	公立小学校の教諭・教頭・校長、国語教育雑誌・書籍、新聞等の原稿執筆者としての実務経験を活かし、実践事例の紹介の中で、幼・児童の思考や思いを活かした指導技術を理解し、言葉の指導法の具体的技能について指導する科目である。
こども発達学科	船水 周	国語科教育法	3	2	公立小学校の教諭・教頭・校長、国語教育雑誌・書籍、新聞等の原稿執筆者としての実務経験を活かし、国語教育及び国語科教育の理論と実践(具体的技能)について指導する科目である。
こども発達学科	花田 裕	理科教育法	3	2	公立中学校校長・理科教育研究会部会長の経験を活かし、問題解決の活動を視点とした指導法と、児童の学びの過程において「見方・考え方」を働かせた授業実践について考察する科目である。
こども発達学科	花田 裕	教職実践演習(幼・小)	4	2	公立中学校長の経験を活かし、4年間の学びの中で、教員として責任感や使命感、教育的愛情とは何かを再確認すると共に、教育実習の経験を踏まえ、学級活動の指導力について深く探究する科目である。
こども発達学科	花田 裕	事前事後指導(小)	4	1	公立中学校長の経験及び教育事務所での実務経験を活かし、教育実習の意義や心得、児童の理解、プレ授業としての模擬授業を行い、実際場面に生かし、意欲的な実習ができるようにする科目である。
フードマネジメント学科	兼平拓道	マーケティングリサーチ論	1	2	新聞社編集局の金融マーケット部としての実務経験を活かし、環境分析と市場分析をはじめ、リサーチデザイン、定性的調査、定量的調査、データ分析など基本的なマーケティングのリサーチプロセスを総合的に学ぶ科目である。
フードマネジメント学科	市田淳治	フードビジネス論	1	2	地元会社の取締役の現場経験等があり、新商品を市場へ送り出すまでの可能性調査、事業計画の作成及び事業を円滑に推進するためのマネジメントの手法等を紹介し、実践に必要な基本的知識を学ぶ科目である。
単位数合計			61		